

茨城県	機関名	茨城県
	部署名	産業戦略部産業政策課
	電話連絡先	029-301-3523

事業名	いばらきデザインカレレベルアップ事業
-----	--------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

○茨城県デザインセンターの設置

県内中小企業等の製品の付加価値を高めるため、総合的なデザイン支援活動拠点として平成9年に「茨城県デザインセンター」を設置。デザイン相談、情報提供、デザイン開発支援や普及活動等を通じて、中小企業等のデザイン活動を支援している。

<実施主体> 茨城県デザインセンター(茨城県ひたちなか市新光町38)

○令和3年度事業の概要

茨城県の地域や産業を元気にするデザイン及び活動等を「いばらきデザインセレクション」として選定するとともに、選定品を推奨・PRする「いばらきデザインフェア」を開催し、デザインの重要性の啓発及び地域産業の振興を図る。

【いばらきデザインセレクション 2021】

- ・応募期間 令和3年7月12日～8月27日
- ・審査会 一次審査:令和3年9月7日、二次審査:10月13日、インターネット投票:10月28日～11月12日
- ・応募件数 131件
- ・選定数 大賞1件、知事選定3件、選定24件、奨励9件、シリーズ選定6件
(部門) 製品・工芸部門、パッケージ・グラフィック部門、空間・建築部門、ソーシャルデザイン部門

【いばらきデザインフェア 2021-2022】

- ・令和4年2月10日～2月13日 会場:茨城県アンテナショップ IBARAKI sense-イバラキセンス-
- ・令和4年3月12日、3月13日 会場:ニューポートひたちなかファッションクルーズ

【デザイン相談等】

デザインコーディネーターによるデザイン企画の助言・相談

<事業に関する情報が掲載されているサイト URL > <http://www.idesign-c.jp/>(茨城県デザインセンターHP)

(いばらきデザインセレクション 2021 選定)

大賞



「プレイアトレ土浦」

知事選定



「嘸み茶 -手もみ茶-」



「陣中油「ガマの油」」



「マスクで手まり寿司」

パッケージリニューアル

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
令和4年度も上記事業を継続予定	平成9年度	13,555千円

栃木県	機関名	栃木県
	部署名	産業労働観光部工業振興課
	電話連絡先	028-623-3198

事業名	栃木県優良デザイン商品選定・表彰事業
-----	--------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

県内中小企業者のデザイン力の向上と魅力ある商品づくりを推進するため、県内中小企業者が製造する自社商品を募集し「栃木県優良デザイン商品(Tマーク商品)」を選定するとともに、特に優秀なものを「とちぎデザイン大賞」として表彰する。

選定商品については、県ホームページでの紹介等を通じて広くPRを行う。

○募集対象:県内中小企業者の自社開発による商品・パッケージ

○募集期間:令和3(2021)年6月29日(火)～7月28日(水)

○審査会:令和3(2021)年9月17日(金)

○審査委員:デザイナー、大学教授、中小企業関係団体役員、流通関係者等 11名

○審査方法:外観、機能、品質、安全性、共用性、環境性、新しい生活様式の7項目の審査基準を基に総合的に審査

○審査結果:栃木県優良デザイン商品(Tマーク商品)…4点

とちぎデザイン大賞…最優秀賞1点、栃木県デザイン協会賞1点

○表彰式:新型コロナウイルス感染症の影響により中止

<事業 URL > http://www.pref.tochigi.lg.jp/f02/work/shoukougyou/chitekishoyuugen/tmark_index.html



栃木県優良デザイン商品

<とちぎデザイン大賞 最優秀賞>
<栃木県デザイン協会賞>
<令和3(2021)年度栃木県優良デザイン商品(Tマーク商品)>



商品名:フロントガード
製作者:株式会社雀宮産業

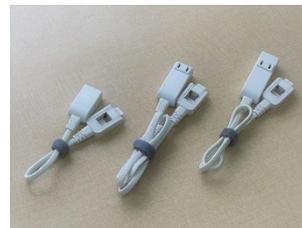
<令和3(2021)年度栃木県優良デザイン商品(Tマーク商品)>



商品名:ROCKS GLASS
FOR KIDS
製作者:株式会社サカエ工業



商品名:スマイルオープナー
どこでも
製作者:株式会社サカエ工業



商品名:コード付きマイクロ
タップ
製作者:大和電器株式会社
宇都宮工場

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成元年度	192 千円

群馬県	機関名	群馬県																		
	部署名	産業経済部地域企業支援課																		
	電話連絡先	027-226-3358																		
事業名	Fashionable Gunma 商品プロデュース事業																			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)																				
<p>デザインの戦略的な活用による製品の高付加価値化を推進するため、以下の取組を実施。</p> <p>1 基礎編 10事業者がデザイン経営の考え方等を取得し、自社の「事業計画」を策定する講座を受講。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>期日</th> <th>会場</th> <th>テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和3年7月7日(水)</td> <td rowspan="4">県庁又は オンライン</td> <td>デザインプロデュース・デザイン経営について学ぶ</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和3年7月15日(木)</td> <td>自社の現状を多角的に把握する、自社の目指す方向について検討する</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和3年8月4日(水)</td> <td>デザイナーとの協業のための基礎知識を学び、自社のデザインプロデュースの計画を立てる</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>令和3年8月27日(金)</td> <td>自社のデザインプロデュースの方針を発表する</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 実践編 デザイナーとマッチングを行い「商品開発」や「完成商品のプロモーション」を実施。 ・デザイン支援 3社 ・SNS プロモーション支援 4社 ・海外販路支援 1社</p> <p>3 販路開拓支援 (1) 第94回東京インターナショナル・ギフト・ショー春 2022 出展 (2) JAPAN BRAND FESTIVAL 2022 出展</p> 					期日	会場	テーマ	第1回	令和3年7月7日(水)	県庁又は オンライン	デザインプロデュース・デザイン経営について学ぶ	第2回	令和3年7月15日(木)	自社の現状を多角的に把握する、自社の目指す方向について検討する	第3回	令和3年8月4日(水)	デザイナーとの協業のための基礎知識を学び、自社のデザインプロデュースの計画を立てる	第4回	令和3年8月27日(金)	自社のデザインプロデュースの方針を発表する
	期日	会場	テーマ																	
第1回	令和3年7月7日(水)	県庁又は オンライン	デザインプロデュース・デザイン経営について学ぶ																	
第2回	令和3年7月15日(木)		自社の現状を多角的に把握する、自社の目指す方向について検討する																	
第3回	令和3年8月4日(水)		デザイナーとの協業のための基礎知識を学び、自社のデザインプロデュースの計画を立てる																	
第4回	令和3年8月27日(金)		自社のデザインプロデュースの方針を発表する																	
令和4年度実施予定		開始年度	予算額																	
継続して実施		令和元年度	2,826 千円																	

群馬県	機関名	群馬県	
	部署名	産業経済部地域企業支援課	
	電話連絡先	027-226-3359	
事業名	グッドデザインぐんま商品選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■内容 デザインに対する理解と関心を高め、地域の産業振興と個性的で豊かな県民生活を目指し、県内の優れた工業製品等を「グッドデザインぐんま商品」として選定・推奨する。</p> <p>■応募資格 県内で規格・デザインされた工業製品等であって、県内で製造または販売されているもの</p> <p>■募集期間 令和3年7月8日(木)～9月30日(木)</p> <p>■選定 令和3年12月</p> <p>■表彰式 令和4年1月19日</p> <p>■展示会 令和4年度に延期。</p> <p>※参考URL(令和3年度選定商品) https://www.pref.gunma.jp/06/g16g_00186.html</p>			
 GOOD DESIGN GUNMA ロゴマーク		 表彰式の様子	
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
選定商品の展示会を実施予定。		平成5年度	1,807千円

群馬県	機関名	群馬県	
	部署名	産業経済部地域企業支援課	
	電話連絡先	027-226-3359	
事業名	県内教育機関との「デザインマッチング事業」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■内容 県内事業者と、県内教育機関でデザインを専攻している学生とのマッチングの場を設け、企業と学生双方の連携でデザイン制作に取り組む商品プロデュース事業を実施。</p> <p>■対象 群馬県内に事業所を有する中小企業者又は産地組合等</p> <p>■参加費用 デザインの制作・試作に係る材料等諸経費及び設計費 デザイン料</p> <p>■募集期間 令和3年5月10日(月)～6月11日(金)</p> <p>■募集結果 申込企業7社 マッチング企業5社</p>			
 打ち合わせの様子		 令和3年度の成果品(例)	
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定。		平成23年度	0千円

東京都	機関名	東京都
	部署名	産業労働局商工部創業支援課
	電話連絡先	03-5320-7572

事業名	デザイン経営支援事業
-----	------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

都内中小企業において、「デザイン経営企業」を創出・育成するため、デザイン経営を軸とした人材育成を実施するとともに、これに資する情報提供や窓口相談に対応しながら、都内中小企業とデザイナー等とのマッチングによる協働を促進する。

① デザイン導入支援セミナー(3回、各 50 名)

中小企業を対象にデザイン活用や導入方法、成功事例等を紹介するセミナーを開催し、デザインの有用性や必要性を普及・浸透させる。

② デザイン活用支援

デザインを導入する際の基礎知識やデザイン戦略、デザイナーの活用方法等を記したガイドブック及び公社・都・都関連団体で実施しているデザイン関連事業を集約したパンフレットを作成・配布することで、都内中小企業のデザイン活用を促進する。

③ デザインデータベース

デザイナーを検索可能なデータベースや公社及び関係機関の施策等をはじめ、デザイン経営や協働促進のための情報発信等を行うサイトを構築し、運営する。

④ コラボマッチング

ア リアルマッチング(1回)

発注希望案件を持つ都内中小企業とデザイナー・大学の協働促進に向けた出会いの場を創出する商談会を開催する。

イ WEBマッチング(随時)

デザインデータベースのサイト内において、中小企業とデザイナー・大学の協働促進に向けた出会いの場を創出するWEB上のマッチングを随時実施する。

⑤ デザイン相談(週3回)

デザイン活用における疑問や課題を持つ中小企業に対して相談窓口を設置し、それぞれに応じたデザイン活用の実践的かつ具体的なアドバイス等を行う。

⑥ デザイン経営スクール(1回、企業 10 社、デザイナー10 社)

都内中小企業及びデザイナーを対象に「デザイン経営」を体系的に学ぶためのスクールを運営する。カリキュラムは、デザイン経営の概要、ブランディングとイノベーションの創出を柱に、マーケティングやデザイントレンドを含めた講義や、企業とデザイナーとの協働体験を想定したワークショップを取り入れる。

【マッチング】



【デザイン経営スクール】



<参考 URL >

<https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/shien/design/index.html>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	令和 2 年度	36,709 千円

東京都	機関名	東京都
	部署名	産業労働局商工部創業支援課
	電話連絡先	03-5320-7572

事業名	東京デザインコンペティション事業「東京ビジネスデザインアワード」
-----	----------------------------------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

提案公募型コンペティション「東京ビジネスデザインアワード」を実施する。

優れた技術力を持つ都内中小企業から「自社保有の高度な加工技術や特殊な素材等」を「テーマ」として募集する。これに対し、国内のデザイナーから「テーマ」に対応する「技術や素材を活用した新たな商品開発・用途開発」「技術を活かした新たなビジネスモデル」等を「提案」として募集、専門家による審査を経てテーマ毎に最も優れた提案を「テーマ賞」として1提案ずつ選定する。

選定された提案について、提案デザイナーによるプレゼンテーションに基づく最終審査を行い、「最優秀賞」1提案、「優秀賞」2提案程度を選定・表彰する。「テーマ賞」受賞提案については、デザイン関連イベントでの展示やHP等により結果を発信する。あわせて受賞案件の商品化・実用化のフォローも行う。

【商品化事例】



< 参考 URL >

<https://www.tokyo-design.ne.jp/award.html>

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
継続して実施予定	平成 24 年度	39,495 千円

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所
	電話連絡先	03-5530-2150

事業名	研究開発事業
-----	--------

事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)

地方独立法人東京都立産業技術研究センター(都産技研)では、都内中小企業の技術課題や社会ニーズに対応した研究開発を実施しています。都産技研内で実施する研究に加え、共同研究や外部資金導入研究を行っています。研究成果の外部発表や知財化をとおして、新製品・新技術開発や新産業創出を目指した普及を図っております。

【基盤研究】

都産技研が独自に計画し実施する研究です。中小企業の技術支援強化に繋がる技術開発や、共同研究および外部資金研究に発展させていくための基盤となる研究開発に取り組んでいます。

【共同研究】

都内中小企業や大学・公的研究機関などと相互に経費や研究課題を分担して、技術開発や製品開発を目的とした共同研究を推進しています。共同研究からは多くの新製品や特許が生まれています。年3回の募集を予定しています。

【受託研究】

企業や業界団体、大学などが抱える課題をデザイン面から解決する研究に取り組んでいます。

<事業に関する情報が掲載されているサイト URL >

<https://www.iri-tokyo.jp/site/kenkyu/>

「低コストで多様なデザイン形状の成型が可能な積層金型の開発」
 積層金型の加工にファイバーレーザー加工機を使用することにより、金型製作費の大幅なコストダウンを実現するとともに、同一の金型で複数の意匠デザインの成形を可能としました。




積層金型によるぐい飲みの開発例

令和4年度実施予定	開始年度	予算額
2023年・2024年度も継続して実施予定	-	-

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所	
	電話連絡先	03-5530-2150	
事業名	技術相談		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>マーケット情報から製品化までのデザインに関するご相談にお応えします。また、企業の技術シーズや製品コンセプトをもとにデザイン開発から試作方法のご相談、言語化できないニーズを行動観察などから抽出し、これに基づいた企画提案、商品開発などのご相談にもお応えします。</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/site/sodan/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
2023年・2024年度も継続して実施予定		-	-

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所	
	電話連絡先	03-5530-2150	
事業名	オーダーメイド型技術支援		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>技術力はあるが、社内にデザイナーが居ないため、デザインを考慮した「ものづくり」ができない。製品を開発したいが、自社だけでは解決できない技術的な課題がある。など、各企業の課題にあわせて、デザイン支援を行っています。</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/order-made-shien.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
2023年・2024年度も継続して実施予定			

途上国の生活改善や国内の災害対策に有効な「手動ポンプ」のデザイン開発を支援(製造:株式会社日さく)



東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所	
	電話連絡先	03-5530-2150	
事業名	技術セミナー・講習会		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>【技術セミナー・講習会】 デザインに関する様々な技術セミナーおよび実践的な講習会を行っています。</p> <p>2022 年度に開催された例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2023 年春夏レディスウェア・カラートレンド分析 ● 2023-24 年秋冬レディスウェア・カラートレンド分析 ● チラシ作成講座 ● 商品企画のためのパッケージデザイン入門 ● 質感デザイン最前線 <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/site/jinzai/seminar-annai.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
2023 年・2024 年度も継続して実施予定		-	-

東京都	機関名	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター		
	部署名	技術支援本部地域技術支援部城東支所		
	電話連絡先	03-5530-2150		
事業名	機器利用事業			
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)				
<p>お客様ご自身でご利用いただける様々な機器をご用意しています。レーザー加工機・UV プリンタ等による立体物の試作、カッティングプロッターによるパッケージの試作、布地用インクジェットプリンタや工業用ミシンによるアパレル製品の試作など、様々な機器をご利用いただけます。</p>				
				
大判プリンタ	UV シールプリンタ	スタジオ撮影システム	各種工業用ミシン	型紙作成システム
				
レーザー加工機	UV 厚手対応プリンタ	UV 厚手対応プリンタ	デザイン試作室	生地用 インクジェットプリンタ
<p>◎他にも多数機器を取り揃えております <事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://www.iri-tokyo.jp/site/shiken/kikiriyou.html</p>				
令和4年度実施予定		開始年度	予算額	

神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	
	部署名	事業化支援部支援企画課	
	電話連絡先	046-236-1500	
事業名	次世代事業創出デザイン支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要</p> <p>ロボット等が活躍する次世代社会の実現を促進するため、新ビジネス・新サービス・製品開発の創出するために、商品コンセプトづくりから試作開発まで実施する一連の総合的な支援を、デザイン事業者と共に行う事業です。</p> <p>■ 支援の流れ</p> <p>企業の開発テーマ募集 → デザイン事業者とのマッチング → デザインプロポーザル募集 → 審査・採択 → 支援内容等の決定 → 「モデルプロジェクト」として共創(企業・デザイン事業者・当研究所)による開発をスタート (令和4年度)</p> <p>キックオフセミナーの開催:4回・参加者 133 名 (NEXT!! and Design「先端技術力のある企業の事業変革 -デザイン経営はじめの一歩-」)</p> <p>■ 実施結果(令和3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品化促進モデル事業(2件) 総合的デザイン支援・試作支援(3D プリンタによる) 知財戦略コンサルティング 情報発信、テストマーケティング、販路開拓支援:2回(テクニカルショウヨコハマ 2022、2022 国際ロボット展) <p><参考 URL > https://www.kistec.jp/sup_comm/next_design/</p>			
			
			
		令和3年支援事例	
次回実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額	
令和5年度も継続して実施予定	令和4年度	6,383 千円	

神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所	
	部署名	事業化支援部支援企画課	
	電話連絡先	046-236-1500	
事業名	製品化・事業化支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業概要</p> <p>新製品の開発や新事業をめざす県内の中小企業に対し、当研究所の保有技術や設備機器を活用した総合的な支援をすることにより、競争力の高い製品化・事業化を促進しています。</p> <p>■ 支援の流れ</p> <p>企業の開発段階に応じて、「製品化支援」「事業化支援」を用意し、最適な支援を行っています。</p> <p>製品化支援:公募により審査 県内に事業所を有し、新製品の開発や商品化をめざす中小企業にむけて、製品化における技術課題を当研究所職員が支援しています。</p> <p>事業化支援:随時受付 構想、企画、デザイン等において必要となる技術等について総合的に支援しています。</p> <p>■ 実施結果(令和3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 製品化支援 10 件(製品開発室使用課題4件・通所課題6件) 事業化支援 12 件 販路開拓支援 展示会・PR 等 (スマートファクトリーJapan、テクニカルショウヨコハマ等) スキルアップセミナーの開催:4回 (ものづくりデザイン経営セミナー「新事業創出ロボット×DX」) 			
			
次回実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額	
令和5年度も継続して実施予定	平成25年度	4,300 千円	

神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
	部署名	事業化支援部支援企画課
	電話連絡先	046-236-1500
事業名	デザイン相談事業	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>■ 事業概要</p> <p>中小企業の皆様の様々なデザイン課題や、企業価値の創出にお役にいただくために、「デザイン相談室」を設置し、専門のデザイン相談員による無料相談を行っています。“魅力あるものづくりのために”、“お客様に選んでいただくために”「デザイン」は有効な手段となることの訴求に努めています。</p> <p>相談日:毎週月曜日・水曜日・金曜日 (9:30~16:30) * 金曜日のみ隔週、休祝日を除く 場 所:当研究所横浜相談窓口(よこはまプランチ) 横浜市中央区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル4階</p> <p>■ 実施結果</p> <p>令和3年度相談件数(よこはまプランチ):209 件</p> <p><参考 URL > https://www.kistec.jp/sup_comm/design_sup/design_soudan/</p>		
次回実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額
令和5年度も継続して実施予定	平成18年度	3,761 千円

神奈川県	機関名	地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所
	部署名	事業化支援部支援企画課
	電話連絡先	046-236-1500
事業名	デザイン開発・研究(技術開発受託)	
事業概要		
<p>■ 事業概要</p> <p>当研究所職員が企業の製品や商品の「魅力を高める」ことや「価値を伝える」ことを目指し、デザイン相談や開発、研修・セミナーの開催等を通じて、デザイン支援を実施しています。</p>		
	 <p>リーフレットデザイン</p>	 <p>ラベルデザイン</p>
次回実施予定	開始年度	補助予算額 全体予算額
令和5年度も継続して実施予定	—	—

神奈川県	機関名	横浜市工業技術支援センター	
	部署名	経済局中小企業振興部工業技術支援センター	
	電話連絡先	045-788-9000	
事業名	産業デザイン支援事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>1 デザイン相談 <対象:市内中小企業/利用料金:無料> 中小企業が抱える様々なデザイン課題に対して、センターのデザイナーが企業を直接訪問し、課題の解決方法を提案しています。</p> <p>2 デザイン調製 <対象:市内中小及び大企業、市外企業/利用料金:有料(企業の規模等により異なります。)> 企業から依頼を受け、センターのデザイナーがチラシやパンフレット、パネル等のデザインを行い、中小企業の販路開拓、販売促進等を支援しています。</p> <p>3 デザイン産学 自社の技術・製品・商品等の新たな展開を考えている市内の中小企業がテーマを提示し、それに対し、大学等の教育機関の学生が自らの感性や発想等の強みを生かして、商品企画や販促提案に取り組む産学連携プログラムを実施しています。 <令和3年度実績> 取組期間:4月~12月/取組数:6テーマのプログラムを実施(5企業、5教育機関)</p> <p>4 デザインセミナー & 相談会 市内中小企業等を対象に、販路開拓や販売促進等につながるセミナーとともに、デザインに関するあらゆる相談に対応する相談会を実施しています。 <令和3年度実績> テーマ:「今こそはじめるオンライン販売~成長を続けるEコマースの最新情報~」他 実施回数:2回/参加者数:延べ41名</p> <p><参考 URL >https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/keieishien/kogyogijutsu/design/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施予定		平成6年度	11,772千円

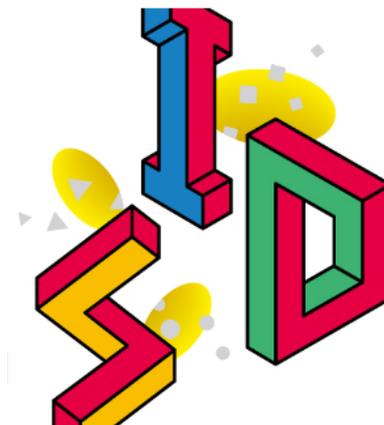


デザイン産学連携プログラム

神奈川県	機関名	川崎市	
	部署名	経済労働局イノベーション推進部	
	電話連絡先	044-200-0168	
事業名	クリエイティブ産業活用促進事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>経営やビジネスモデルを高めるためにデザイン手法を取り入れることに関する内容のセミナー開催 (起業家支援拠点 K-NIC の一事業として実施)</p> <p>【セミナー】</p> <p>①K-NIC Design Program デザイン経営/デザインリサーチ概論 実施日・場所:2021年11月4日 オンライン 講師:篠原由樹氏</p> <p>②K-NIC Design Program デザインリサーチの手法 実施日・場所:2021年11月18日 オンライン 講師:篠原由樹氏</p> <p>③K-NIC Design Program 共創デザインの方法論 実施日・場所:2022年3月23日 オンライン 講師:丸橋裕史氏</p> <p><参考 URL > https://www.k-nic.jp/ (K-NIC ホームページ)</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定 など		平成8年度	46,271千円 (K-NIC 全体予算)

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構
	部署名	マーケティング支援グループ
	電話連絡先	025-250-6288
事業名	生活関連産業デザイン・ブランディング支援事業「Design LAB(デザイン・ラボ)」	
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)		
<p>「Design LAB」は、デザインを軸に様々なプロセスを通じて、皆様と共に多様な価値を導き出すことを目指します。</p> <p>◎企業戦略デザイン・ラボ： 課題の発見から解決までの一連の流れをデザイン思考により学び、課題解決力の向上を図ります。デザイン思考を身につけるため、セミナーとワークショップによる連続講座(全4回)を実施しました。</p> <p>○セミナーについて ・開催日:6月30日(火) ・開催場所:NICO プラザ会議室(新潟市中央区万代島 5-1 万代島ビル 11F) ・内容:「デザイナー視点の商品開発」 ・講師:㈱フレーム 代表取締役 石川竜太氏 ・参加者数:87名</p> <p>○連続講座(ワークショップ)について ・開催日と内容 第1日目:7/26(月)「デザイン思考の基本と体験」 第2日目:8/25(水)「ヒアリングのプロセス」 第3日目:9/27(月)「情報の整理・深掘り」 第4日目:10/28(木)「プレゼンテーションと振り返り」 ・講師:㈱フレーム 代表取締役 石川竜太氏 ・参加企業数:5社</p> <p>◎新潟ポテンシャル・ラボ： 生かされていない経営の強み(ポテンシャル)を活用した、商品開発やブランディングなど、新たな事業展開に取り組む企業の支援を行います。経験豊富なデザイナーによる個別指導を行い、ポテンシャルを引き出し、事業計画の作成・実現を目指します。</p> <p>・デザイナー:㈱ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役 村田智明氏 :デザイナー:KATATA YOSHIHITO DESGN 代表 堅田佳一氏 ・支援企業:3社(4件)</p> <p>◎商品デザイン・ラボ: アドバイザーによる相談対応を行っています(デザイン相談、プロモーション相談)。また、デザイナーをはじめとしたクリエイターとのマッチングなどにより、県内企業を支援します(クリエイティブマッチング)。</p> <p>・デザイン相談:31件 ・プロモーション相談:10件 ・クリエイティブマッチング:1件</p> <p><参考 URL > https://www.nico.or.jp/sien/senmonka/56302/</p>		
令和4年度実施予定		開始年度
令和4年度も継続して実施		令和元年度
		予算額
		-

新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構	
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム	
	電話連絡先	025-250-6288	
事業名	ニイガタ IDS デザインコンペティション		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>本コンペティションは、「IDS=県内の力が結集して、生活創造提案を生み出す仕組み」として、県内企業のファクトリーブランド確立による産業振興を目的に実施しています。</p> <p>○募集部門:ライフ部門とソーシャル部門の2部門で募集 ○応募資格:新潟県内の企業・個人又は複数の県内企業で構成された団体・グループなど ○応募商品:令和3年1月1日以降に発売し、又は令和4年12月までに消費者が購入または利用できる商品やサービス ○審査:3月3日(木) ○表彰:3月25日(金) ○審査委員:デザイン、流通、情報系の3ジャンルの専門家6名に委嘱 *審査委員長: 村田智明氏(株)ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役(プロダクトデザイン) *審査委員: 後藤千夏氏(株)東急ハンズ 執行役員 商品戦略部長(流通) 土居輝彦氏(株)ワールドフォトプレス mono マガジン編集ディレクター(パブリッシング) 道面和敬氏(株)世界文化リテイリング 商品開発部 執行役員 商品開発部長(流通) 馬場省吾氏(大)長岡造形大学 副理事長 学長(金属工芸) 松井龍哉氏 フラワー・ロボティクス(株) 代表取締役(デザイン/現代芸術) ◎審査:「企画力」「実現力」「市場力」の3つの視点で審査 ◎賞:大賞を含む7賞(12点) 出品商品数/65点、出品者数/54者</p> <p><参考 URL> https://www.nico.or.jp/ids</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施		平成2年度	-



新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構	
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム	
	電話連絡先	025-250-6288	
事業名	「百年物語」ブランド構築事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>多彩なものづくりの土壌を持つ新潟県の生活関連産業をベースに、幅広い業種の参加による商品開発やプロモーション活動により、新潟発ブランドの構築を目指す事業です。</p> <p>◎商品開発:毎年新作を開発するイヤーモデル制。 ・開発テーマ:「さりげない日々を楽しむ」 ・参加企業数:7社 ○アドバイザー: ・デザインアドバイザー:㈱ハーズ実験デザイン研究所 代表取締役 村田智明 氏 ・マーケティングアドバイザー:㈱エンファクトリー ショッピングユニット 副ユニット長 / チーフパイヤー 柳沼周子 氏 ・ブランディングアドバイザー:㈱環境構造研究システム 代表取締役 中村正樹 氏</p> <p>◎プロモーション・販路開拓 ・ギフトショー2022 春で新作発表。 ・ホームページ、SNS を活用したプロモーション活動を実施。 ・県内外のショップでのポップアップイベント等を実施。</p> <p><参考 URL> https://www.nico.or.jp/hyaku/ Facebook ページ https://www.facebook.com/hyakunen/ Instagram https://www.instagram.com/hyakunen_monogatar</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施		平成15年度	—



新潟県	機関名	公益財団法人にいがた産業創造機構	
	部署名	マーケティング支援グループ 生活関連マーケティングチーム	
	電話連絡先	025-250-6288	
事業名	新潟クリエイティブバンク		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>県内企業が取組むモノやコトの開発における、クリエイティブ産業人材の効果的な活用促進を目的に、県内外で活躍するクリエイティブ業務に従事する事業所の情報を広く収集し、ホームページ等を通じて紹介する「新潟クリエイティブバンク」を実施。</p> <p>・対象:クリエイティブ業務を行う県内外に事務所を置く事業所(法人・個人事業主) ・募集:随時受付 ・登録数:68社(令和3年度の新規登録件数:8社)</p> <p><参考 URL> https://www.nico.or.jp/creative-bank/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施		平成29年度	—

新潟県	機関名	公益財団法人新潟市産業振興財団	
	部署名	ビジネス支援センター	
	電話連絡先	025-226-0550	
事業名	食の商品開発補助金		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>市内中小食品メーカー等の販路拡大のため、マーケットに受け入れられる商品開発や商品ブラッシュアップを、財団の専門家がハンズオンにより支援する。</p> <p>・対象者 市内食品事業者、6次産業化事業者など ・対象事業 自社商品の開発や既存商品の改良の取り組み ・補助対象経費 原材料費、機械装置・加工費、外注・委託費、その他の経費 ・補助率 補助対象経費の2/3以内 (ただし過去5か年度以内に本補助金を活用したことがある者は2分の1以内) ・補助限度額 上限30万円まで (新潟市健幸づくり応援食品の認定を目指す取組みまたは、海外見本市の出展や海外バイヤーとの商談の見込みがあり、海外販路を目指す取組みの場合は、上限50万円まで) ・令和3年度実績 3件(うちデザインに関するもの1件)</p>			
			
<p>商品開発事例 (味の違いを効果的に伝えるパッケージの開発)</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 20 年度	5,200 千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	グッドデザインしずおか選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業内容 : 静岡県内の中小企業等により生み出された、デザイン性に優れた「モノ」「コト」を選定、顕彰することにより、企業等のものづくりに対する意欲・認識の向上を図り、企業はもとより県民全体のデザイン意識の向上を図ることを目的とする ■ 応募資格 : 県内に活動拠点がある企業、個人、グループ、団体等 ■ 募集対象 : デザイナーと連携し、デザインを活用して生み出した「モノ」「コト」 ■ 募集期間 : 6月1日～7月30日 ■ 選定方法 : 大学教員、デザイナー、流通等の専門家10名程度で構成される審査会を設置し、一次及び二次審査により選定 ■ 審査日程 : 9月3日 一次審査(書類)、11月22日 二次審査(プレゼンテーション) ■ 表彰 : 大賞(知事賞) 1点 総合的に評価が最も高いもの 金賞 3点 大賞に次いで評価が高いもの 特別賞等 9点 上記以外で審査員の評価の高いもの ■ 支援等 : 審査員との意見交換会 ・首都圏で開催される展示会への出展(東京インターナショナル・ギフト・ショー) ・流通アドバイス会(販路開拓等について、専門家と個別面談) ・選定品紹介パンフレット、静岡県ホームページでの紹介 ・県庁、県内百貨店等での展示 			
			
<事業に関する情報が掲載されているサイト URL> http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-560/chiikisangyo.html			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成5年度	3,488千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	ふじのくに未来デザイン選定事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業内容 : デザインを学ぶ学生が制作する「モノ」や「コト」を対象としたコンテストを実施し、制作者の着眼点や発想から、デザイナーとしての素質を評価し、未来のデザイナーを発掘する ■ 応募資格 : 静岡県内在住又は通学、出身の大学生又は専門学校生 ■ 募集対象 : デザインを活用して提案した「モノ」「コト」 ■ 募集期間 : 6月1日～8月20日 ■ 選定方法 : デザイナー等6名程度で構成される審査会を設置し、一次及び二次審査により決定 ■ 審査日程 : 9月14日 一次審査(書類)、11月20日 二次審査(プレゼンテーション) ■ 表彰 : 優秀賞(5点) ■ 受賞支援 : 審査会による審査員との交流 ・デザイン事務所でのインターンシップや見学会の調整 			
<事業に関する情報が掲載されているサイト URL> http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-560/chiikisangyo.html			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		令和元年度	787千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザインマッチング事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業内容 デザインによる製品開発等を希望する中小企業等と民間デザイナーとのマッチングを支援するため、デザイナーと生産者の1対1の相談会を実施</p> <p>■ 実施期間 6月から翌年2月 18 日で参加者が希望する日程</p> <p>■ 参加者 ・県内の民間デザイナー(16名) ・静岡県内中小企業、団体等</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.iri.pref.shizuoka.jp/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 27 年度	1,282 千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザイン活用促進事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業内容 伝統工芸品の職人、デザイナー、学生の連携により、伝統工芸技法を活用して新製品を開発</p> <p>■ 目的 本県の伝統産業の活性化を図るため、生産者が抱える課題や問題点を分析し、「伝統工芸技術を生かした新たなものづくり」や「販路開拓の試行」に取り組むため</p> <p>■ 実施内容 ・学生は、工房見学やセミナーを通じて、技法や職人に関する理解を深め、新製品のデザイン案を提案 ・デザイナーは、プロジェクトの進行や学生の指導、デザイン案のブラッシュアップ ・職人は、学生のデザイン案と伝統工芸技術を取り入れた製品を試作</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成 30 年度	2,500 千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザイン情報力強化事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ デザイナーリスト 静岡県内に活動拠点のあるデザイナー(グラフィック、プロダクト等)の情報をデータベース化し、一覧表としてホームページ上に公開 登録デザイナー数：41名</p> <p>■ デザインカレンダー 県内で開催されるデザイン関係のイベント情報を、カレンダーとしてホームページ上に公開</p> <p>■ デザインライブラリー 工業技術研究所が所蔵する出版物(雑誌等)の閲覧及び貸出 所蔵出版物：約2300点</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成13年度	3,565千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	デザイン研究開発・相談・指導事業		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 研究開発(実施機関：工業技術研究所) 企業等と協同で、ユニバーサルデザインに配慮した製品開発や、所有機器を利用した製品開発を実施</p> <p>■ 技術指導・相談(実施機関：地域産業課、工業技術研究所) 工業技術研究所では技術的な相談、地域産業課では、デザイン施策に関する相談に対応 技術指導・相談件数：1,870件</p> <p>■ デザイン開発総合支援システムの開放利用(実施機関：工業技術研究所) 工業技術研究所が所有する、カラープロッタ及びレーザー加工機、三次元樹脂造型機等を企業等が利用 利用件数：202件</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > http://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis/</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成13年度	6,535千円

静岡県	機関名	静岡県	
	部署名	経済産業部商工業局地域産業課	
	電話連絡先	054-221-2522	
事業名	魅力ある個店を対象としたデザイン表彰(「地域のお店」デザイン表彰)		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>■ 事業内容 : 地域を牽引する高レベルな個店の連鎖でエリアの魅力を高め、地域商業の活性化につなげるため、外観のデザインに留まらず、地域や社会への貢献、個店の持つべき機能の発揮等、広い意味でのデザインという観点から、魅力と個性に優れた個店を表彰する。</p> <p>■ 対象 : 「ふじのくに魅力ある個店」登録店</p> <p>■ 募集期間 : 7月1日～8月13日</p> <p>■ 選定方法 : デザイナー、まちづくり、ライフスタイル等の専門家4名で構成される審査委員会を設置し選定</p> <p>■ 審査日程 : 一次審査(書類審査)(10月5日)、現地調査及び審査委員会(10月28日、11月1日、8日)</p> <p>■ 賞の種類 : 大賞(県知事賞) 総合的に最も優れた店舗:1店舗 優秀賞 大賞に次ぐ優れた店舗:数店舗 特別賞 今後の活動が期待される店舗:数店舗</p> <p>■ 受賞店舗の広報等 : 受賞店舗は、県ホームページ、パンフレット等により広く周知</p> <p><事業に関する情報が掲載されているサイト URL > https://f-koten.jp/award.html</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
継続して実施予定		平成28年度	6,100千円

静岡県	機関名	浜松市	
	部署名	産業部産業振興課	
	電話連絡先	053-457-2044	
事業名	広域連携推進事業「自社製品スクール」		
事業概要(事業内容・期日・場所・テーマ・実施団体・講師・参加人数など)			
<p>下請け型中小企業の自社製品開発を支援します。講師や参加者とのディスカッションを通じて、少人数でアイデア創出から試作までを実践し、クラウドファンディングやビジネスコンテストへの挑戦を通じて、新規事業展開を目指す実践講座です。終了後も、財団のコーディネーター等が製品化をフォローアップします。</p> <p>■対象 中小企業の経営者・幹部候補、商品企画・開発の担当者 等</p> <p>■定員 5名</p> <p>■日程 4日間+フォローアップ2日間</p> <p>■主催 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構</p> <p>■共催 浜松市 磐田市 掛川市 袋井市 湖西市 御前崎市 菊川市 森町</p> <p>※広域連携推進事業とは…静岡県西部地域の「ものづくり産業」の持続的な発展を目指し、静岡県及び県西部8市町の行政機関と公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構が連携し、人材育成事業等の施策を通じて、地域製造業者への支援を行う事業。</p>			
<p><参考 URL > https://www.hai.or.jp</p>			
令和4年度実施予定		開始年度	予算額
令和4年度も継続して実施予定		平成28年度	531千円



<参加メンバーによる試作品討議の様子>